

NMI

棒 磁 石

取 扱 説 明 書

日本マグネティックス株式会社

目 次

1. はじめに	……P2
2. 注意事項	……P2～P3
3. 仕 様	……P3
4. 保守・管理	……P3
5. 修理・改造	……P4
6. 保証	……P4
7. 連絡先	……P4

NMI

1. はじめに

この度は、弊社の棒磁石を御購入いただき誠にありがとうございます。
安全に正しくご使用していただくためにもご使用の前に本説明書をご覧の上
正しくお使い下さい。

2. 注意事項

警告

1) 磁気注意

・磁気カード、医療機器、電子機器、精密機器等を近付けないでください。
データの消失や誤動作の原因になる恐れがあります

2) 挟まれ注意

・強力な磁石を使用しています。
指詰め、挟まれケガをする恐れありますので、棒磁石の取扱には
注意をしてください。

3) 吹き出し注意

・処理粉体が流れているときは、蓋をしめる金具は緩めないでください。
蓋が飛び身体に当たりケガをする恐れがあります。
液が目や口に入る恐れがあります。
もし入った場合は、専門医師の処置に従い治療してください。

注意

1) 振動、衝撃

棒磁石の中に入っている永久磁石は、大変もろいものです。振動や
衝撃を与えると欠け、破損にて減磁の原因になります。

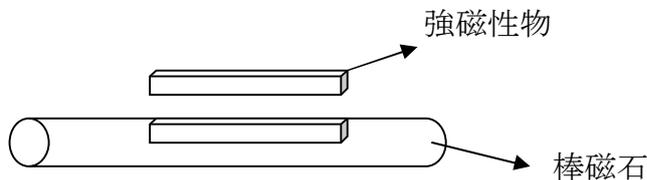
2) 分解

棒磁石の内部は、特殊な磁気回路を組んでいます。
一度分解すると元の磁力の強さには戻りませんので分解しないで下さい。

3) 使用雰囲気

中性域でできるだけご使用してください。
XB、UUB、UB、SB タイプは酸性域で耐蝕性が低いので外筒パイプの
腐蝕、摩耗によるピンホールや亀裂により内部に侵入すると
磁石の損傷減磁が起こります。

- 4) 強磁性体を繰り返し付着させないで下さい。
棒磁石の表面に鉄板等の強磁性物を繰り返し付着⇔引離しを行うと減磁することがあります。



- 5) 交流磁界の影響
交流磁界中に棒磁石を入れると減磁します。
着磁器、脱磁器の中には入れないでください。
- 6) 温度、圧力の影響
使用温度範囲以上で使用すると、元の磁力に戻りません。
必ず仕様の範囲で使用してください。

3. 仕様

型式	磁束密度(TESLA)	最高使用温度	備考
XBタイプ	1.5T	80℃	
UUBタイプ	1.4T	100℃	
UBタイプ	1.2T	100℃	
SBタイプ	1.0T	80℃	
HBタイプ	1.0T	200℃	
FBタイプ	0.3T	150℃	

4. 保守・管理

- (1) 磁着物が吸着されたままで放っておくと磁選効率はどんどん低下していきますのでご注意ください。
磁着物はできるだけこまめにウェスなどで棒磁石から拭き取ってください。
高頻度の清掃がより高い磁選効率になります。
- (2) 棒磁石パイプ、二重管パイプに著しい摩耗傷が発生していないか定期的に点検してください。
又、テフロンコーティングなどの表面処理を施した場合も表面の摩耗、剥離を定期的に点検してください。

NMI

5. 修理・改造

弊社の合意なく改造や分解をした場合は、その結果について一切の責任を負いかねます。

分解は非常に危険な行為であり、適正に設計、製作された磁気回路に損傷を与えますので絶対に行わないでください。

6. 保証

保証期間は納入後、一年間とし、この期間内に使用しているにもかかわらず不具合や損傷が生じた場合は無償で修理、交換致します。

但し、その場合の二次的保証は免責されるものとします。

摩耗性の高い原料や腐食性の原料処理、強い衝撃による破損、磁選目的以外での使用方法による不具合や損傷が生じた場合はこの限りではありません。

7. 連絡先

日本マグネティックス株式会社			
所在	本社工場	東京営業所	大阪営業所
住 所	〒818-0114 福岡県太宰府市北谷ツイ 716-2	〒114-0013 東京都北区東田端 1-7-3 田端フクダビル 3F	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 7-1-29 新大阪 SONEビル 12F
電話番号	092 (922) 7161	03 (3895) 6271	06 (6304) 6668
FAX番号	092 (922) 7162	03 (3895) 8456	06 (6304) 6485